

# 裏磐梯VC「水生昆虫紹介展示」の紹介

小中学生の夏休みが始まる7月下旬頃から、裏磐梯ビジターセンターでは水生昆虫の紹介展示が始まりました。水生昆虫の標本は塘研究室の大平君が裏磐梯産のものを提供し、展示パネルの内容などについても塘研究室が協力させて頂きました。2つの水槽に入った生きた水生昆虫の展示と「がさがさ」の紹介は毎月いっぱいですが、水生昆虫の紹介コーナーは常設展示ですので、機会がありましたら是非見に行ってください。



左の水槽にはオオコオイムシなど水生カメムシ類が、右の水槽にはクロゲンゴロウなど水生甲虫類がいます。



水生昆虫の紹介コーナーでは裏磐梯産の水生昆虫の液浸標本を手にとりて観察することができます。ゲンゴロウの終齢幼虫やムカシトンボの標本もあります。

「がさがさ」というのは捕虫網で水際や水中の植物、池や川の底質などをすくってムシを捕まえることです。